

自轉車、バイク、商品などを道路におきつ放しにしないで、道は廣く使いましょう



33年を顧みて

災害復興・あと一息

軌道に乗った近代都市建設

いよいよ今年もあと旬日におし寄せ、市民の皆さんは一年間の反省、整理、新年の準備に忙しいことと思います。今年には災害復興と総合的近代都市建設を目標に施策を進めて来ました。災害復興への意欲に燃え、漸く軌道に乗って来たとき、また六十年ぶりといわれる干ばつにあい、農家の皆さんをはじめ、全市民が水不足と闘いながら一致協力して、この危機を克服し、そのかいあって、黄金波打の豊作の秋を迎えることができました。

一方、商店街も当時の散乱した塵埃の街から立直り、あと一息という段階に達することができました。

このように大村市の前途にも明るい希望が開け、初期の目的達成に向けて力強く歩を進め出していることは市民の皆さんとともに喜びに堪えません。

ここに静かに一年間を振り返り、来年はさらによりよい大村市の建設に邁進する心をあらたにしたいと思います。(写真はブルドーザーによる開拓地の建設)

多良岳総合開発

は、三十二年から指定地域となり農林省で各種の調査を実施している。

本市は畑地が五五%で畑作の依存度が高いので、水の開発に重点がおかれ、遠目、南川内にダムを建設して、水田畑地灌漑

市民の協力一致で苦難を克服

大村民間空港は滑走路の舗装、延長など施設の整備が終り、ターミナル・ビルが建設に着手することとなり、来春二月には一番機が飛ぶ予定となっている。

郡川ダムは洪水調節、灌漑、上水道用など多目的ダムとして建設されることとなり、三十三年度は二千万円うち市負担二百万円の調査費で、十一月建設事務所も設置され、県工事として基礎調査が進められている。

ダムは「谷川」貯水量二百九十二万トン、堤高さ四十六米、堤長さ七百七十米で、四カ

32年度決算で

一千三百万円の黒字

財政

財政関係では再建期間中であるので極力歳入の確保をはかり、消費的経費をおさえ、年度内の健全財政維持に努めてきたが一般会計三十二年度決算では一千三百一十八万四千三百六十四円の黒字を出した。

税務

税務関係では税率および扶養控除額を改正し市税所得割は前年度に比べ当初予算で五百七十四万円を軽減した。

納税意欲の向上をはかるため県と静岡市から納税映画「青

中小企業振興に主眼

中小企業振興対策については、特に本年度は中小企業者の金融を円滑にするため、大村信用金庫に三百五十万円、商工組合中央金庫長崎支所に二百五十万円を預託するとともに、県保証協会に対しても出捐した。

中小企業者の振興対策として催された大村観光協会、大村商工会議所、市共催による桜祭、花火大会にそれぞれ十

増殖適地の調査

大村漁業不振の打開策のため第一回の基礎調査として本年一月東浦および三浦地先の浅海増殖地調査を県水産試験場、国立真珠研究所大村支所の協力を得て実施した。

また漁場の多角利用と漁労

水産

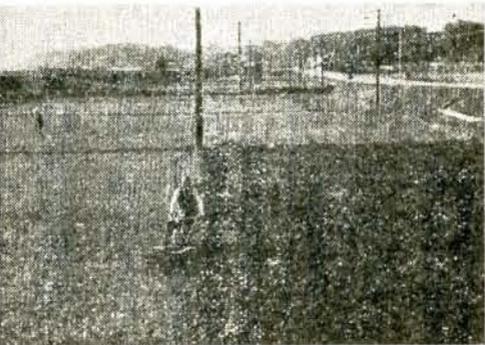
大村漁業不振の打開策のため第一回の基礎調査として本年一月東浦および三浦地先の浅海増殖地調査を県水産試験場、国立真珠研究所大村支所の協力を得て実施した。

また漁場の多角利用と漁労

改良拡張復旧で万全の態勢へ

土木関係では、河川、橋梁、道路、海岸などに現形復旧に終るだけでなく、特に河川は改良拡張により、七・二五水害時の水量に堪え得るよう工事を実施して、再びあの悲惨事を繰り返すことのないよう努力を続けている。

(写真はコンクリート造りの椎葉橋・貫瀬)



(写真は石ころや土で埋っていた農地も耕耘復旧に努む)

水害復旧の足跡

荒地も美田に回復

農林関係では復旧工事に着十九万九千九百八十八万四千円約手以来三十二年水稲の植付が二四% (施設工事を含む) をできるよ

(写真は石ころや土で埋っていた農地も耕耘復旧に努む)

小災害は追加施工

小災害復旧事業は三十二年度施設工事として

農地七十七カ所三百七十六万九千六百円

施設百九十八カ所千四万四千四百円

計二百五十七カ所千三百八十一万四千四百円

を完工し、三十三年度は農地八十二カ所三百三十二万九千円

施設百三十七カ所七百四十七万三千八百円

計千八百六十九カ所千九百九十九万九千九百九十九円を計上し、現在工事中である

消防

消防本部強化のため七月一日付で本部長を任命した。

団員の訓練、資質の向上については、五月、郡川河畔で消防水防訓練を、十月に機関要員の講習会を実施した。

施設を充実

消防施設の充実については三浦萬川内と菅瀬北ノ川内に小型動力ポンプを配備、菅瀬原郷に消防詰所を新設、消火栓六カ所、防火水槽十七カ所を新設した。

消防用無線設置と消防用指揮車としてシブ一台を購入した。

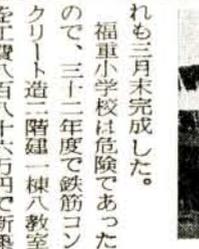
学校整備着々進む

学校給食の推進についてははかねて考慮して完了し読者の便をはかった。

市管陸上競技場は五カ年計画で、本年は給田、松原の二小学校地区から実施希望があったので、給田は七月から松原は十月からそれぞれ給食を開始している。これで小学校十一校のうち八校が給食を実施している。

竹松小学校は児童の増加に伴い鉄筋コンクリート造平家建て四教室を工費四百三十六万八千円にて新築、大多武分校は入植者児童増加により、木造瓦葺平家一棟三教室を工費四月三十日完成した。

三城小学校は木造校舎一棟



(写真は新築された三城小学校校舎)

学校整備着々進む

学校給食の推進についてははかねて考慮して完了し読者の便をはかった。

市管陸上競技場は五カ年計画で、本年は給田、松原の二小学校地区から実施希望があったので、給田は七月から松原は十月からそれぞれ給食を開始している。これで小学校十一校のうち八校が給食を実施している。

竹松小学校は児童の増加に伴い鉄筋コンクリート造平家建て四教室を工費四百三十六万八千円にて新築、大多武分校は入植者児童増加により、木造瓦葺平家一棟三教室を工費

消防

消防本部強化のため七月一日付で本部長を任命した。

団員の訓練、資質の向上については、五月、郡川河畔で消防水防訓練を、十月に機関要員の講習会を実施した。

消防

消防本部強化のため七月一日付で本部長を任命した。

団員の訓練、資質の向上については、五月、郡川河畔で消防水防訓練を、十月に機関要員の講習会を実施した。

施設を充実

消防施設の充実については三浦萬川内と菅瀬北ノ川内に小型動力ポンプを配備、菅瀬原郷に消防詰所を新設、消火栓六カ所、防火水槽十七カ所を新設した。

消防用無線設置と消防用指揮車としてシブ一台を購入した。

学校整備着々進む

学校給食の推進についてははかねて考慮して完了し読者の便をはかった。

市管陸上競技場は五カ年計画で、本年は給田、松原の二小学校地区から実施希望があったので、給田は七月から松原は十月からそれぞれ給食を開始している。これで小学校十一校のうち八校が給食を実施している。

竹松小学校は児童の増加に伴い鉄筋コンクリート造平家建て四教室を工費四百三十六万八千円にて新築、大多武分校は入植者児童増加により、木造瓦葺平家一棟三教室を工費

消防

消防本部強化のため七月一日付で本部長を任命した。

団員の訓練、資質の向上については、五月、郡川河畔で消防水防訓練を、十月に機関要員の講習会を実施した。

施設を充実

消防施設の充実については三浦萬川内と菅瀬北ノ川内に小型動力ポンプを配備、菅瀬原郷に消防詰所を新設、消火栓六カ所、防火水槽十七カ所を新設した。

消防用無線設置と消防用指揮車としてシブ一台を購入した。

学校整備着々進む

学校給食の推進についてははかねて考慮して完了し読者の便をはかった。

市管陸上競技場は五カ年計画で、本年は給田、松原の二小学校地区から実施希望があったので、給田は七月から松原は十月からそれぞれ給食を開始している。これで小学校十一校のうち八校が給食を実施している。

竹松小学校は児童の増加に伴い鉄筋コンクリート造平家建て四教室を工費四百三十六万八千円にて新築、大多武分校は入植者児童増加により、木造瓦葺平家一棟三教室を工費

消防

消防本部強化のため七月一日付で本部長を任命した。

団員の訓練、資質の向上については、五月、郡川河畔で消防水防訓練を、十月に機関要員の講習会を実施した。

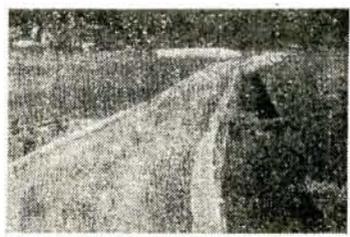
施設を充実

消防施設の充実については三浦萬川内と菅瀬北ノ川内に小型動力ポンプを配備、菅瀬原郷に消防詰所を新設、消火栓六カ所、防火水槽十七カ所を新設した。

消防用無線設置と消防用指揮車としてシブ一台を購入した。

新しい村づくりを推進

新農山漁村建設 畑地灌漑試験を、園芸作物
計画については、三
十一年度に大村北地区
(豊瀬、松原、福重)が予備
地域として指定を受けたが、
昨年七月の水害により推進す
ることができなくなったので
その実施を中止したが、三十
三年度再び北地区、さらに
西地区(西大村、竹松)の兩
地区が予備地域に指定された
ので三十四年度には特別助成
実施地域の認定を受けるため
両地区内の宣伝、啓蒙に努め
ており、協議会の結成、基礎
調査、基本計画を本年内に完
了させるよう努力している。



写真：整備された道路と水路

また水田の基本となる水の
利用ならびに排水計画につい
てはかねてから資料を収集し
ていたが、ようやく纏まった
ので、これを基礎として、全
市の利用、排水計画を立案中
である。

長期降雨被 三月以降の
災害へ融資 長期降雨に
よる対策については特別措置
として、次期生産資金五百万
円を市内農業協同組合へ融資
した。

水害に連なる 土地改
良 土地改良は、良事業
は昨年七月水害に連なる緊急
急ぎを得ない事業として、
農道 三万八千二百一十米
(事業費三十四万一千円)

給付額は 増加の傾向

国民健康保険事業で
昭和三十三年度は水害
の影響にもかかわらず
被保険者の協力と国の
特別補助金によって三
百八十六万三千円の黒字決算
となった。

昭和三十三年保険料は前
年どおりの基準で賦課し、運
営しているが、十一月一日か
ら厚生省告示による新点数表
が採用され、医療費は平均
八・五%増加することとなり
給付額は前年にくらべてふえ
る傾向である。

十一月には被保険者百二十七
名、保険料取まと納入団体
二十二団体を表彰した。

衛生 施設のし尿処理
市立小中学校、その
他市公立施設のし尿処
理を衛生的、かつ経済
的にするため、パキウム式

道路の整備進む

道路網の整備につい
て積極的に検討を加え
る時期であり、等級を
定め重要路線を設定し、新規
改良、補修を実施するよう整
備を急いでいる。

都市計画事業として乾
馬場幅員六・五米、延長三
百七十三米(工費二百二十五
万円)の舗装工事を実施中で
十二月末に完成の予定である
また大村駅前西本町幅員
員六米延長四百二十米は来年

三月までに完成する計画であ
る。

大村公園の整備は百五
十万円十二月一日に着工し
堀の掘きくを実施している。
失對事業は十二月末までに



写真：公営住宅・片町

40町歩は機械で開墾

本年度の開墾事業は、大多
武、早岐谷、城ノ尾、長岡谷
荒瀬の七十五町歩の開墾を計
画、このうち大多武地区の四
十町歩は農地開発機械公社に
よるブルドーザーによって開
墾を計画し、同地区内にはこ
のほか幹線農道七百七十米
を新設することとし、既にブ
ルドーザー四台で開墾中であ
る。これが完了すれば第一次
として四十四町歩が入植の予定
である。

旧廠内に苗圃設置
杉樹40万本を育苗
林務関係では、市有および
部分林立木二万五千二百二十五
本(二万二千五百五十八石を
公売、その金額は二千三十三
万六千円)、そのうち市収入分
は五百八十八万七千円である
このうち約二千石を市直
營で素材を生産し販売した。
市直轄林の撫育は百二十八ヘ
クタールを実施した。

七月水害で農協へ
経営資金など融資
昨年七月水害により、天災
法に基く天災資金を各農協へ
経営資金二千二百六十四万円
を、事業資金三百五十五万円
を、また、肥育豚の貸与を行
う農協にはその資金三百万円
を融資した。

針葉樹の新植樹種は系統の
はつきりした優良品種を植
えるよう指導を行った。
苗木を育成するため、旧二
十一空廠跡に三・〇二五ヘク
タールを農林省から市営苗圃
に転用し、現在まで約一・五
ヘクタールを開墾、杉樹約四
十万本、つじ約四万本、街
路樹約三千本の育苗を行って
いる。

舞われた 近
河川は
河床に水
の姿を見
ることが
できず、
溜池の時
水量も減
じ、灌漑
水が不足
し、畑先
田はもち
ろん、一
水路全部
が取水で
きず、田
面に亀裂を生じ、枯死寸前の二
千円の予算を計上し、井せき



写真：稲河内川の護岸も完璧・岩松駅附

農家と共に水不足と闘う

昨年大水害にひき 状態とな
つづき、本年は五月中
旬から約三万六千、六十
年ぶりといわれた大干 策事業費として七百八十八
ばつに見 (写真は稲河内川の護岸も完璧・岩松駅附
舞われた 近

この結果七月十五日現在、
六十ヘクタール(約六十町)
の植付不能田が八月五日には
十六・八ヘクタールを残すだ
けとなった。

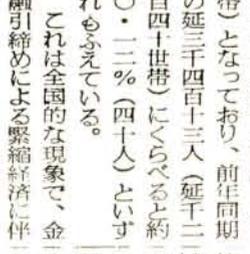
米の売渡し予約は
要請量の一一三%
昭和三十三年産米売渡しに
ついては、要請量一万八千
五百五十八俵、予約量二万一千
二百二十七俵で、一一三%とな
っている。

畜産振興策・推進
委員会で具体化
畜産の振興については四月
学識経験者による畜産振興審
議会を結成し振興計画を樹立

し、七月に答申書をまとめて
解散した。
この答申書に基き八月に各
係団体から委員を選出して、
畜産振興推進委員会を設置、
市場建設、放牧場の設置など
具体的にこれの推進をはかっ
ている。

31年以前の災 昭和三十
一以前は、二十七年分竹松
復興工事は、二十七年分竹松
海岸二カ所五百五十四万円
が十二月に完成、三十二年分
(写真は公営住宅・片町)

被害は片側の護岸が完了した大古川川
成の予定
である。
都市災
害復旧事
業は藤の
川排水路
(三百四
十五万)
駅裏排水
路(二十
四万円)
が完了済
である。



写真は公営住宅・片町

被扶助者は増加の傾向

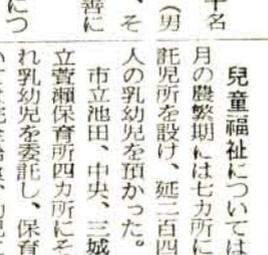
生活保護の実施状況 十六人(延一万四千七百八十
は、三十三年中の保護 四世帯)で前年の延三万九千
人員は、延四万三千五百四十四人(延一万四千二



写真はよし川の護岸(松原)

敬老院は収容定員三十名
であるが、現在三十三名(男
九、女二十四)を収容し、そ
の処遇については毎年改善に
努めている。

児童福祉については、六
月の農繁期には七カ所に季節
託児所を設け、延二百四十五
人の乳幼児を預かった。



写真は小川内川橋(鈴田)

母子福祉資金は生業資金
ほか二十四件、二十七万二千
五百円を貸付けた。
引揚者の給付金請求書は六
百八十五件(引揚者五百六十
七、遺族百十八)を受け付けた
公益質屋は市民に好評を受
け本年は九千三百口、七百五
十九万一千三百円を貸付、八
千二百七十八口六百七十三万
八千七百四十九円を貸付さ
れている
そのほか長崎県南門郡津
賀会主催による慰霊祭を春秋
二回、七月二十五日の水害一
周年に水害殉難者の追悼慰
祭を執行した。

関東 東海被災者へ40万
九月、関東、東海一帯を襲
った台風二十二号による被災
者に義援金を贈るため、募
集を行ったところ、市民の協
力で十二月十日現在、市で
扱った分は四、一万円で、そ
ほか各種団体のを合わせると
五十余万円が集った。

給水戸数二百余戸増加

水道事業では、本年度は配水管の延長、給水工事の進捗、漏水の防止により無収水量の減少に努め、配水管敷工事は乾馬場ほか三方所千七百三十七米(二百二十七万円)を延長、これに伴い給水戸数を三月末四千五百四十六戸が、十一月末には二千九百九戸増加し四千七百六十五戸となった。漏水は本市では配水量の三〇%であるが、昨年購入した漏水探知機により漏水の発見防止に著々効果をあげている。

この緊急対策として休止中の水道課事務所裏の井戸にポンプを据付け、一日約八百トンを揚水するとともに、水道使用者の協力を求め一日約五百トンの節水により時間給水を行わず切替けることができた。

この結果、宣伝啓発を強力に行うと同時にファン・サービスに力を注いだので、九月の全女子特別レースでは思ったより、よい成績を収めることができた。

なお懸案であった新エンジンに十二月に購入しファンに新しい魅力を添えることになった。

競艇に大きな魅力 新エンジンの購入

本年は経済界の不況にわきまをいされて、売上げが次第に落ち始めたので、どつしつとばかりと関係者が集って上昇対策協議会を開き話合った。

この結果、宣伝啓発を強力に行うと同時にファン・サービスに力を注いだので、九月の全女子特別レースでは思ったより、よい成績を収めることができた。

なお懸案であった新エンジンに十二月に購入しファンに新しい魅力を添えることになった。

衣料品はメートル法で食料品はグラムリットルでメートル法の実施についてはすでに本紙でお知らせしましたが実施の日もあと旬日にせまりました。

もうメートル法への切替はすましましたか、明年一月一日からは、今まで使っていた尺貫法、ヤード・ポンド法はいよいよ使えなくなります。

だ切替えが終ったいな人は、きまろか

(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

計量士にな 計量に関する業務に従事する官公庁の職員、その他一般社員ならびに計量士になりたい人はつぎのとおり計量講習所の入所試験がありますから受け取ってください。

△講習所 来年一月十五日まで通商産業省計量講習所へ(東京都新宿区市谷河田町八番地)

△試験 来年一月三十、三十一日 中央計量検査所福岡支所

△申し込み 計量水産課(商工水産課)

尼奉よたえずあなたたの隙を狙っています 方犯はかけ声よりも心掛け

就職促進に 大きな役割 十一月二十七日午後一時か

就職促進に 大きな役割 十一月二十七日午後一時か